

学校教育活動に関するアンケートの結果と今後の指導について

今年度の学校評価を公開します。この結果を真摯に受け止め、教育活動の更なる向上に活かしていきたいと考えております。

スクールプラン重点項目の達成度について

今年度のスクールプランの重点項目を設定・数値化して、本校の教育活動推進に努めて参りました。ご回答いただいた「十分である」、「おおむね十分である」の合計をもって、『達成された』()と判断させていただきます。

重点目標	重点項目	結果と可否
確かな学力	「授業が分かる」と答えた生徒が80%以上	91.0%
	「思いや考えを伝えることができる」と答えた生徒が80%以上	92.3%
豊かな心と 健やかな体	「一人一人を大切に指導してくれる」と答えた生徒が85%以上	92.3%
	「相談できる相手がいる」と答えた生徒が90%以上	90.7%
社会性の 育成	「進路について調べたり考えたりしている」と答えた生徒が90%以上	59.8%
	「みんなで何かをするのは楽しい」と答えた生徒が90%以上	92.6% (R6/12調査)
信頼される学校 づくりと郷土愛	「学校生活は楽しい」と答えた生徒が90%以上	95.9%
	「授業参観等のPTA行事に参加した」と答えた保護者が80%以上	76.1%

【考察】

スクールプランの重点項目8のうち6つで数値目標を達成することができました。「確かな学力」については、本年度は「学び続ける子どもの育成」を研究主題とし、協働的な学びや振り返り学習の充実に取り組みました。その結果、授業が分かると答えた生徒は91.0%、思いや考えを伝えることができると答えた生徒は92.3%と、いずれも目標を上回る成果を収めました。自己を客観的に見て、主体的に学習に取り組む姿勢の育成において一定の成果が見られました。「豊かな心」については、本年度は、新たに導入したSOS教育や長年継続しているポジティブ教育を通じて、自己肯定感を高め、支え合う関係づくりに取り組みました。その結果、一人一人を大切に指導してくれると答えた生徒が92.3%、相談できる相手がいると答えた生徒が90.7%と、いずれも高い達成率を示しました。「社会性の育成」については、「みんなで何かをするのは楽しい」と答えた生徒が92.6%と目標を達成しました。一方で、「進路について調べたり考えたりしている」と答えた生徒は59.8%と低く、今後の課題は進路意識を高めることであることが分かりました。主体的に将来について考える力を育むため、進路学習やキャリア教育のさらなる充実が求められます。ご家庭でも、中学卒業後の進路について話し合う機会を増やしていただければと思います。これからも「自ら考え判断し、表現する生徒の育成」を目標にさらに充実した教育活動を目指してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

生徒アンケートの結果について 『結果』は、「とてもそう思う」、「だいたいそう思う」の合計値を示しています。(90%以上)

	項目	結果と可否
1	学校生活は楽しい。	95.9%
2	授業はわかりやすい。	93.8%
3	自分の思いや考えを、先生や友達に伝えることができる。	92.3%
4	家庭学習の習慣が身に付いてきている。	82.0%
5	生徒会活動(委員会活動など)に積極的に取り組んでいる。	87.1%
6	自分の進路や職業につくことについて、積極的に調べたり考えたりしている。	59.8%
7	毎日の清掃に真面目に取り組んでいる。	94.8%
8	家庭や地域の方へのあいさつができています。	93.3%
9	地域のことについて話をします。	52.6%
10	ほぼ毎日、朝食を食べている。	94.3%
11	ほぼ毎日、睡眠を6~7時間以上とっている。	90.2%
12	部活動に積極的に取り組んでいる。	97.4%
13	安全に学校生活や登下校ができるように心がけている。	96.9%
14	友人関係は良好である。	96.4%
15	がまん強さやプラス思考の考え方が身に付いてきている。	90.2%
16	先生方は、生徒一人一人を大切にされた指導をしてくれている。	92.3%
17	先生方は、いじめの問題など、私たちが困っていることによく対応してくれる。	96.9%
18	担任の先生以外にも相談できる人がいる。	90.7%
19	先生方は、間違った行動について厳しく指導してくれる。	96.9%
20	学校からのお便りはお家の人に渡している。	91.2%

【考察】

ほとんどの項目が90%以上の高い評価が得られました。特に、授業のわかりやすさや友達関係の良好さなど、多くの面で生徒達は有意義な学校生活を送ることができていることがわかります。また、あいさつ・清掃・朝ご飯という基本的な生活習慣ができている生徒が多くいます。これは、保護者の皆様のご協力のおかげであり、深く感謝申し上げます。一方で、進路学習・地域への関心については依然として課題が残っています。今後は、キャリア教育やふるさと学習をさらに充実させる取組が必要です。これらの活動を通じて、生徒が自らの将来について主体的に考え、地域社会への関心を深められるよう、引き続き支援していきたいと考えています。

保護者アンケートの結果について 『結果』は、「十分である」、「おおむね十分である」の合計値を示しています。(80%以上)

項 目		結果と可否		
1-1	学校生活は楽しいと感じている。	86.1%		
1-2	学力は身に付いてきている。	67.6%		
1-3	家庭学習の習慣が身に付いてきている。	54.6%		
1-4	新聞や本を読んでいる。	18.9%		
1-5	お子さんは、ほぼ毎日朝食を食べている。	89.1%		
1-6	お子さんは睡眠を6～7時間以上とっている。	87.4%	お子さんを見られて	
1-7	家族や地域の方へのあいさつができている。	80.3%		
1-8	地域のことに関心を持つようになっている。	46.2%		
1-9	思いやりの気持ちが育ってきている。	80.7%		
1-10	がまん強さや困難に立ち向かう力がついてきている。	68.5%		
1-11	友人関係は良好である。	85.3%		
1-12	体力はついてきている。	78.6%		
2-1	学校からのたより、通信等に目を通している。	70.6%		保護者の方ご自身のことについて
2-2	授業参観・懇談会やPTA行事に参加している。	76.1%		
2-3	学校のことについてお子さんと話をしている。	81.1%		
2-4	部活動の大会、コンクールを見に行く。	73.9%		
2-5	進路についてお子さんと話をしている。	73.1%		
2-6	情報モラル(携帯やスマホ・ネットの適切な使い方)についてお子さんと話をしている。	75.2%		
3-1	分かりやすい授業をしている。	59.7%	学校全体の様子を見られて	
3-2	生徒一人一人を大切にした指導をしている。	62.6%		
3-3	子どもの間違った行動については厳しく指導している。	67.6%		
3-4	部活動はお子さんの成長にとってよい活動になっている。	84.0%		
3-5	子どもに対する事故防止、安全対策をしている。	71.8%		
3-6	いじめが起らないような学校づくりに取り組んでいる。	66.0%		
3-7	学校(先生)と気軽にお子さんの悩み等を相談できる。	67.6%		
3-8	学校からのたより、通信等で学校の様子が伝わっている。	75.6%		

【考察】

全体として、目標に届いていない項目が多くありました。特に、読書量が少ないと捉えていることに関しては大変残念な結果でした。学校では、朝読書の時間を設け、生徒の読書量を少しでも多くなるよう指導していますし、新聞を読める場所も提供しています。こうした機会をより有効的に活用できるよう次年度以降努力していきます。ご家庭でも本・新聞に親しむ時間が多くなるようご協力ください。生徒の行動面に関しては、家庭のご支援ご協力を得ながら健康で楽しい学校生活を送ることができていると評価しています。一方、学校全体の様子では、学習指導・生徒指導においては評価が低い項目が見られます。教職員一同、この結果を真摯に受け止め、より一層、授業改善、個に応じた指導、安心できる学級作りを心がけていきます。保護者の皆様におかれましては、SNS関連の利用時間の管理など生徒が学習に取り組めるような環境作りにご協力ください。また、SNSに関心したいじめは学校で把握、指導することは大変困難な状況になってきています。ご家庭でもSNSの使い方に関してお子様ともう一度話し合っ頂けると大変ありがたいです。学校と家庭が協力し、子ども達を支えていきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。何か気になる点がありましたら、お気軽に学校に連絡してください。